

『全日本学生剣道連盟大会会場に於ける取材について』

全日本学生剣道連盟が主催する大会会場において、報道を目的とした取材を希望される方は、全日本学生剣道連盟が定める様式にて取材申請を行い、ADカードを受領の上ご取材ください。

1. 取材許可申請方法について

- ① 全日本学生剣道連盟が定める様式に記入の上、取材前々日までにFAX(050-3737-1102)またはE-Mail (info@japangakuren.jp)にて、全日本学生剣道連盟に申請する。取材当日は報道受付にて申請書の写しを提示してADカードを受け取ってください。受付する際は、身分証明書(社員証・団体会員証・名刺…など)をご提示いただく場合がありますのでご準備ください。
- ② 事前申請を何らかの理由でできなかった場合、取材当日報道受付にて、全日本学生剣道連盟が定める様式に記入の上、申請することができる。その際には身分証明書をご提示いただくことがありますので、ご準備ください。
- ③ 全日本学生剣道連盟が定める様式内必須全項目に記述がない場合は、取材をお断りする場合があります。

2. 取材許可基準について(アリーナ内での取材に限る。観客席からの取材は適用外とします。)

- ① 運動記者クラブに所属する記者および写真記者協会に所属するカメラマンである
- ② ニュース番組、スポーツ専門誌などの発行元の社員または専属の記者およびカメラマンである
- ③ 具体的な掲載企画のある雑誌、週刊誌の発行元の社員または専属の記者およびカメラマンである
- ④ 新聞、雑誌等に提供した実績を持ち、掲載媒体が決定しているフリーの記者ならびにカメラマンである
- ⑤ インターネットメディア(携帯サイトを含む)単体での取材申請は、原則として許可しない
- ⑥ 大学チームの依頼により取材される方は、大学チームを申請責任者として手続きを行う

3. 会場において

- ① 監督者・記者・カメラ・技術者など観客席とアリーナに入っている方々には、ADカードを発行いたします。
- ② ADカード等は確認しやすいように明示して下さい。
- ③ 観客を最優先に考え、一般のお客さんの迷惑にならないようにご配慮下さい。
- ④ テレビ中継カメラを優先します。取材エリアを厳守し、係員の指示に従って下さい。
- ⑤ 取材エリア禁止場所としては、試合場区画内(境界線から1.5m外側を含む)への立入は出来ません。
- ⑥ 審判員が技の見極めに支障を来す恐れのあるフラッシュ撮影は禁止です。

4. その他

- ① 取材のお断りについて
取材ルールを遵守していただけない場合や係員の指示に従っていただけない場合、不適切な取材と判断した場合は、退場をお願いする場合があります。また、取材結果や撮影素材を申請された媒体以外で許可なく使用された場合は、以後の取材をお断りすることがあります。
- ② お問い合わせ・記録配信
取材許可申請、記録配信などについて、ご不明な点がございましたら遠慮なくお問い合わせください。
主催：全日本学生剣道連盟 主管：北信越学生剣道連盟
FAX：050-3737-1102
E-MAIL：info@japangakuren.jp